

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【公開番号】特開2007-63502(P2007-63502A)

【公開日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-010

【出願番号】特願2005-254597(P2005-254597)

【国際特許分類】

C 0 8 L 79/04 (2006.01)

G 0 2 B 1/04 (2006.01)

C 0 8 K 3/00 (2006.01)

C 0 8 K 5/13 (2006.01)

C 0 8 G 73/10 (2006.01)

C 0 8 G 73/22 (2006.01)

C 0 8 K 5/21 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 79/04 Z

G 0 2 B 1/04

C 0 8 K 3/00

C 0 8 K 5/13

C 0 8 G 73/10

C 0 8 G 73/22

C 0 8 K 5/21

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月7日(2008.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 6 5 】

本発明の非感光性樹脂組成物により形成した硬化膜は、光学素子用の高屈折層間膜やマイクロレンズや反射防止膜などの用途に用いられる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 6 6 】

マイクロレンズの形状を作製するには、本発明の非感光性樹脂組成物を加熱処理後にフォトリソを塗布、露光、現像してマイクロレンズパターンを形成した後、該レジストパターンをエッチングマスクとしてドライエッチングを行いパターンを転写する等の方法がある。